

## 令和2年度特定政策課題枠事業一覧表

(1)「命」「安全・安心」を大切にす三重

(単位:千円)

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
防災対策部	111	避難行動促進事業費	台風や記録的な大雨などの発生時に、市町や防災関係機関等からAIやSNS等を活用して発災前後の現場の情報収集を図り、県民の適切な避難行動を促進するために効果的な情報提供、県民が家族や関係者からの呼びかけにより適切に避難できるような取組を進めます。	25,000
防災対策部	111	「みえ防災・減災センター」事業費	地域住民や市町職員の参画を得て、県民の適切な避難行動の促進や地区防災計画の策定を支援するデジタルマップである「Myまっぷラン+ (プラス)」を作成し、県民や地域の防災力の向上を図ります。	10,000
防災対策部	112	職員防災人材育成事業費	「三重県職員防災人材育成指針(仮称)」に定める職員像を人材育成の目標として、階層別・役割別の研修や研修教材の作成を行います。	5,000
防災対策部	112	消防行政指導事業費	市町における機能別団員制度の導入及び女性消防団員加入促進の取組を誘導するとともに、地域特性や消防団の実情に応じた創意工夫ある消防団員の確保及び消防団の活性化に係る様々な取組を支援し、消防団の充実強化を図ります。	5,000
医療保健部	121	医師等キャリア形成支援事業費	地域医療支援センターにおいて、地域枠医師や医師修学資金貸与者に対して、キャリア形成プログラムと医師派遣調整を一体的に行うことにより、県内の医師不足地域の医師派遣を確実なものとするため、地域医療支援センターの体制の強化・充実を図ります。	51,933
医療保健部	121	病床機能分化推進基盤整備事業費	回復期機能が不足する区域において、過剰な機能からの転換に必要な施設整備費用を補助します。 また、過剰な機能の病床削減に伴い不要となる病棟・病室等を他の用途に変更するために必要な改修費用を補助します。	105,222
医療保健部	122	福祉・介護人材確保対策事業費	介護職員の基礎的な研修として「入門的研修」を新設し、県内の企業や関係機関等を訪問し、退職を控えた方に対する退職前セミナーを実施します。また、介護の仕事に関心のある介護未経験者に対して入門的研修を実施します。	11,413
医療保健部	122	外国人介護人材確保対策事業費	介護福祉士の資格取得をめざす外国人留学生(日本語学校在学生・介護福祉士養成施設在学学生)について、就労予定先の介護施設等において学費や生活費等を貸与又は給付する奨学金制度を整備する介護施設等に対して、国が通知で定める助成上限額等に基づき、奨学金の総額の1/3を助成します。	8,609
医療保健部	122	福祉人材センター運営事業費	外国人材の受け入れに関心のある事業者に対して、必要な知識を習得するためのセミナーや専門家による個別相談会を行います。	1,497
医療保健部	122	認知症地域生活安心サポート事業費	認知症サポーターを活用した地域の支援の仕組み(チームオレンジ)の立ち上げ等に係る市町の取組を支援するため、アドバイザー役のオレンジ・チューターの養成、認知症地域支援推進員等への研修会の開催、認知症サポーターステップアップ講座へのオレンジ・チューターの派遣、好事例の情報提供を行います。 また、認知症等により判断能力が低下しても住み慣れた地域で安心して生活できるよう、成年後見制度利用促進に係る中核機関の設置などの市町の取組をアドバイザー派遣、関係機関との意見交換会開催、市町・社協職員向け研修の開催により支援します。	4,340
医療保健部	123	がん予防・早期発見事業費	市町が、肺がん検診をモデル事業としてナッジ理論に基づく資料を利用した受診勧奨を行うための経費に対して補助を行います。	11,854
医療保健部	124	三重とこわか健康推進事業費	ウェアラブル機器を活用し、食事、運動及び健康診断データを収集・分析し、その結果について映像等を作成し、啓発を行います。 また、関係機関などの代表者で構成する「三重とこわか県民健康会議」を開催するとともに、「とこわか健康会員」のうち、インセンティブ付与の要件を充足した実績上位の企業の健康づくりへの取組に対して補助を行います。	22,322
医療保健部	131	地域自殺対策緊急強化事業費	「死にたい」「自殺方法」「自殺名所」など、自殺に関連する用語を含むキーワードをインターネットで検索した場合に、県内の自殺対策相談先が案内される検索連動型広告の事業を実施します。	6,600

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
子ども・福祉部	133	市町児童相談体制支援推進事業費	市町における児童相談体制の強化に向けた取組を支援することで、児童虐待の未然防止と早期発見、早期対応、再発防止を図り、県全体の児童虐待対応力の強化につなげるため、アドバイザーを派遣するなど、市町の子ども家庭総合支援拠点の設置の促進に取り組みます。	8,080
子ども・福祉部	133	家庭的養護推進事業費	「新しい社会的養育ビジョン」の理念の実現に向けて、新たに策定する「三重県社会的養育推進計画」に基づき、乳児院・児童養護施設や児童家庭支援センター、里親会、NPO、市町等の関係機関と連携・協力し、里親制度を多角的に普及・啓発するとともに、新たな里親登録者の拡大、里親の養育技術の向上等の取組を行うフォスティング体制の整備を進めます。	54,630
子ども・福祉部	133	家族再生・自立支援事業費	児童養護施設や里親家庭で暮らす子どもたちは、原則高校を卒業すると自立を求められますが、親からの支援が期待できない中で、高等教育機関への低い進学率や早期離職が課題となっていることから、児童養護施設に専任の自立支援員（生活相談員）を配置するとともに、企業やNPOによる就労支援を行い、施設退所前から退所後まで切れ目のない支援体制を整備します。	30,092
子ども・福祉部	233	医療支援事業費	地域における発達障がい診断待機を解消するため、初診申込み時のアセスメントの強化を図るとともに、地域の医療機関を対象とした実地研修等の技術的支援や、専門医療機関のネットワーク構築を行うことで、身近な地域での発達障がい児の早期診療を可能とする体制を整備します。	5,812
環境生活部	142	高齢運転者交通安全緊急対策事業費	高齢運転者の交通事故防止対策として、安全運転サポート車、後付け安全運転支援装置購入者への助成を実施する市町への補助等を実施します。	18,370
警察本部	112	災害警備対策費	大規模自然災害が発生した場合に道路の被災状況等の情報を迅速に収集するとともに、緊急交通路を確保するなど、災害応急対策を的確かつ円滑に行うため、オフロードバイクを整備します。	5,490
警察本部	142	交通警察費	高齢運転者を対象とした参加、体験、実践型のセミナーを開催し、個々具体的な指導・助言や安全運転サポート車の試乗体験等により、高齢運転者を支援し、交通事故を抑止します。	3,350
教育委員会	111	災害時学校支援事業費	災害時における学校教育の早期復旧を図るため、避難所の開設・運営や学校の早期再開、児童生徒の心のケア等、災害時の学校運営に関する専門的な知識や実践的な対応能力を備える教職員を育成し、災害時の学校を支援する体制を整備します。 また、民間団体・企業等との連携による災害時の子ども支援の仕組みづくりを進め、市町との連携につなげていきます。	2,763
小 計				397,377

(2) 「包容力」「多様性」「持続可能性」を大切にする三重

(単位:千円)

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
子ども・福祉部	131	相談支援包括化推進員等養成事業費	市町が包括的な支援体制を整備するために必要な人員を確保できるよう、複合的な課題を抱える相談者等の把握や適切な相談支援機関等との連絡調整、相談支援機関に対する指導・助言等を行う相談支援包括化推進員等の人材養成を行います。	4,031
環境生活部	152	食品ロス削減推進事業費	食品ロスの削減の推進に関する法律に基づき、未利用食品の活用に向けて、関係者(企業、社協、フードバンク団体)等との連携協議のため、地域別(北勢、中南勢等)でマッチング協議を行います。	1,606
環境生活部	152	プラスチック対策等推進事業費	海洋プラスチックごみを含むプラスチックごみ対策として、ワンウェイプラスチックの削減など多様な主体と連携した効果的な事業を総合的に展開する「みえプラスチックスマートプロジェクト」を構築し、プラスチックごみの発生抑制や資源循環を推進します。	13,379
環境生活部	212	LGBT等相談事業費	LGBTをはじめ多様な性的指向や性自認について、県内における相談対応にかかる取組を行います。	3,399

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
環境生活部	213	外国人住民に対する情報や学習機会の提供事業費	市町の体制や日本語教育の取組状況、地域の日本語教育ニーズや課題等を調査し、その調査結果や有識者会議における意見をふまえ、地域の日本語教育の実施に関する総合的な体制づくりのための推進計画を策定します。また、総括コーディネーターを配置し、地域の日本語教室への支援・指導を実施するとともに、日本語指導者、ボランティア、技能実習生等を受け入れている企業の日本語指導者を対象とした研修会を開催します。	11,915
雇用経済部	341	就職氷河期世代再チャレンジ応援緊急対策事業費	就職氷河期世代の安定した就労につなげるため、正規雇用を希望しているが不本意に非正規雇用で働く人や長期無業状態にある人を対象に「おしごと広場みえ」の活用、関係機関との連携により、相談から就職に至るまでの一貫した支援を実施するとともに、就労体験や訓練の受入先となる企業等の開拓に取り組みます。また、よりきめ細かな対応を行うため、県内における就職氷河期世代の実態調査を実施します。	14,700
雇用経済部	342	障がい者のディーセント・ワーク推進事業費	就労を希望する障がい者が、希望や特性、体力等に応じて働き続けるため、職場定着につながる仕組みづくりを進めます。さらに、障がい者が今ある働き方に合わせるだけでなく、多様な選択肢の中から自らに適した働き方を選択できるよう、ICTを活用した在宅ワークや柔軟な勤務形態などの環境整備を促進します。	5,972
教育委員会	213	多文化共生社会のための外国人児童生徒教育推進事業費	外国人児童生徒が在籍する各学校に、翻訳等を行う外国人児童生徒支援員を派遣します。また、外国人児童生徒の就学促進および教育を受ける機会の確保のため、就学等に必要な情報を提供するとともに、夜間中学等に関する調査研究を進めます。	9,896
教育委員会	213	社会的自立をめざす外国人生徒支援事業費	外国人生徒が地域で社会的自立を果たし、社会の一員として活躍できるよう、課外授業等による適応指導や進路相談等の業務を行う外国人生徒支援専門員(ポルトガル語、スペイン語等)4名を県立高校の拠点校に配置します。	8,873
教育委員会	225	教育相談事業費	外国人生徒が母国語で相談できるSNS相談を実施し、その対応について検証を行います。	3,858
教育委員会	225	総合教育センター管理運営費	県内各地域において、外国人児童生徒等が、等しく質の高い日本語指導を受けることができるよう、日本語指導を行う教員の指導力向上に取り組む中核的教員を養成します。	993
小 計				78,622

(3)「未来への希望」「挑戦」を大切にす三重

(単位:千円)

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
戦略企画部	226	地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援事業費	若者の県内への定着を促進するため、県内学生および進学で県外に出た学生などが県内に居住し、活躍することで、地域の活力を高め、地域活性化につながるよう、大学生等の奨学金返還額の一部を助成します。	23,912
戦略企画部	行運5	広聴広報アクションプラン推進事業費	プロモーション活動について、民間事業者による発想やアイデアを取り入れながら、庁内各部署や市町関係者と連携し、重要施策、市町等地域の魅力など、動画コンテンツを活用し、訴求効果の高い情報発信に取り組みます。	8,134
総務部	行運6	スマート自治体推進事業費	AI・OCRの活用によるRPA対象業務の拡大など、AIやRPA等新たな技術のさらなる活用や、ICTの新しい技術の業務改善への活用・導入を推進する「スマート人材」の育成など、スマート自治体の推進に向けた取組を進めます。	17,300
子ども・福祉部	232	不妊相談・治療支援事業費	不妊治療と仕事の両立に向けて、関係機関と連携し職場における不妊治療への理解促進のためのセミナー等を開催するとともに、企業や働きながら治療を受ける方への相談体制の充実を図るなど、不妊治療を受けやすい環境づくりを推進します。	1,010
子ども・福祉部	233	保育対策総合支援事業費	保育所におけるICT等を活用した作業負担の軽減、効率化等の取組を支援することで、保育士が保育業務に専念することができる労働環境の整備を促進し、早期離職の防止等による人材確保を図ります。	4,753

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
環境生活部	227	みやこ斎宮を核とした観光コンテンツ拡充事業費	初期斎宮に係る発掘現場の映像や史跡斎宮跡PRアニメによる情報発信を行うとともに、県内外の大学生を対象にした斎宮教育プログラムを実施し、若い世代に斎宮の魅力を発信します。	26,828
地域連携部	251	地域づくり人材支援事業費	度会県民の拡大を促すセミナーと地域への理解を深める交流会を開催するとともに、度会県民が、地域に関心を持つ「関係人口」から、地域活動を行い地域との関係性をより深める「活動人口」へと一歩を踏み出せるよう、度会県民と地域とのコーディネートを行います。	2,740
地域連携部	252	Easy Access to 東紀州！プロジェクト推進事業費	旅行者の周遊性・滞在性を促進するため、インターネットにつながる環境があれば、誰でも簡単に利用できる、多言語版「旅行プラン作成システム」を導入するほか、インバウンド向けのパスフリー切符を造成し、和歌山県の熊野三山エリアを周遊する外国人を三重県側に引き込む仕組みを作ります。	7,888
地域連携部	254	ええとこやんか三重移住促進事業費	移住を希望する首都圏の若者が、三重県に移住した人や地域の人たちと継続的につながり、交流するためのプラットフォームづくりに取り組みます。	8,996
地域連携部	255	スマート自治体促進事業費	県と市町が一体となって、RPAやAI等の導入に係る課題共有や先進事例の研究を進める検討会議を運営するとともに、シナリオ作成・操作をテーマとする実践的研修等のRPA人材育成支援、AI技術を活用して市町が抱える行政課題の解決を図る実証事業を行います。	14,300
地域連携部	352	リニア中央新幹線関係費	三重・奈良・大阪ルート及び県内駅位置の早期確定および一日も早い全線開業の実現に向け、関係府県、経済団体等と連携してJR東海のリニア事業に協力します。また、様々な啓発活動を通じ、県民等の気運醸成に積極的に取り組みます。	9,000
地域連携部	352	次世代モビリティ等を活用した円滑な移動手段確保事業費	車を持たない高齢者などの円滑な移動を支援するため、福祉と連携した取組や次世代モビリティ等を活用した取組を支援します。また、こうした取組を核としながら新たな移動手段を導入する地域の拡大を図ります。	10,404
農林水産部	132	農福連携「福」の広がり創出促進事業費	農業への障がい者の就労拡大に向け、企業による特例子会社設立を通じた農業参入を促進するとともに、生きづらさや働きづらさを感じている無業の若者等を対象にした就農体験や試行的雇用等を進めます。また、ノウフクJASの認証取得支援を通じて、さらなるノウフク商品の発信に取り組めます。	6,937
農林水産部	253	自然体験活動のフィールドを生かした新たな価値協創事業費	健康経営に関心の高い企業やアクティビティに関心の高いインバウンド等を対象に、アクティブレスト(積極的な休養)の場として県内の自然体験が選ばれるよう、キャンペーンを実施します。また、市町を超えた多様な主体の連携により、「自然体験」「食」「泊」を組み合わせた魅力的なインバウンド向けの評価型モニターツアーを実施し、インバウンドの受け入れ体制強化やプログラムのブラッシュアップを行います。	10,650
農林水産部	311	みえフードイノベーションスイッチ促進事業費	企業等と連携し食に関するさまざまなデータの収集・分析をもとに、県民や三重県を訪れる旅行者等の多様なニーズを把握し、新たな商品やサービスの開発を行います。	3,000
農林水産部	311	みえの農林水産情報発信スマート化事業費	県産農林水産物のデータの見える化と情報発信のスマート化を推進することにより、みえの食が有する本質的な価値への共感を呼び込み、県産農林水産物を活用した商品及びサービスの付加価値向上を図ります。	8,000
農林水産部	311	みえスマートフードチェーン促進事業費	生産現場から加工、流通、販売にいたる、さまざまな事業者が連携して、みえの農業の特色を生かした、データサイエンスに基づくスマートフードチェーンシステムの構築を図ります。	9,000
農林水産部	312	次代の農業を創る多様な働き方総合推進事業費	多様な人材の確保・育成やその人材を農業経営体等とマッチングする仕組みの構築とともに、「働きやすさ」や「やり甲斐」を持てる職場環境・人材の育成体制の整備など「働き方改革」の取組を推進し、多様な労働力を生かして新たなビジネスに挑戦する農業経営体等を育成します。	4,000

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
農林水産部	312	海外に拠点を持つ旅行事業者等と連携した販路開拓事業費	伊勢茶やみかんの輸出拡大に向け、海外に拠点を持つ旅行事業者等との連携により、現地企業による商品開発等新たな手法を取り入れて海外市場の開拓に取り組みます。	4,000
農林水産部	314	海女による豊かな海づくり事業費	「海女による豊かな海づくり」のため、関係機関と連携し、海女による藻場の管理の仕組みづくり、海の環境変化に対応したアワビ種苗生産の検討、海女によるアワビ養殖の検討、サステナブルな海女漁業の魅力発信に取り組みます。	5,000
農林水産部	314	次世代型海藻養殖による豊かな伊勢湾再生事業費	各種環境情報のビッグデータをクラウド上に集約し、AI処理することで、海況の可視化、将来予測を行うプラットフォームを整備するとともに、その情報を活用したノリの適正養殖管理技術開発を行い、海況に適応した養殖管理マニュアルを作成します。	4,900
農林水産部	314	スマート水産業実証体制構築事業費	水産業が将来にわたり安定的に継続していくために不可欠な新技術に関係者と連携して研究する等、水産業のスマート化の普及促進を図るための体制を構築します。	2,000
農林水産部	314	「ユニバーサル水産業」による持続可能な漁村構築事業費	高齢者や女性をはじめとする多様な担い手が、体力や年齢にかかわらず、そのライフステージやライフスタイルに合わせて、さまざまな形で水産業に関わる「ユニバーサル水産業」の実現に向けて、ロボット技術等を活用した先端機器の試験導入等による省力化等の効果を評価・検証し、ノウハウの蓄積、利用推進に向けた情報発信等に取り組みます。	5,000
農林水産部	314	環境調和型真珠養殖システム構築事業費	持続的かつ環境に配慮した真珠養殖システムを構築し、サステナブル、エシカルといった県産真珠のブランドイメージの向上を図るため、真珠養殖業者等の関係者と連携し、真珠養殖廃棄物のコンポスト(堆肥)化技術の開発と普及、真珠養殖による水質浄化機能の評価、アコヤガイ大量へい死の原因究明と対策、国内外でのPRに取り組みます。	3,500
雇用経済部	323	データサイエンス推進事業費	「みえデータサイエンス推進構想(仮称)」に基づき、産学官と連携し、県内中小企業等におけるICT等の導入・利活用の促進、ビッグデータを活用したプロジェクトの創出による新産業の創出、地域課題の解決につなげるため、セミナーの開催やプロジェクトの推進、リカレント教育の支援等の事業を実施します。	9,700
雇用経済部	331	観光デジタルファースト推進事業費	外国人旅行者がインターネットを通じて、より容易かつ詳細に三重の旅の魅力を知り具体的な旅行プランを描けるよう、SNSや口コミサイトなどに現れる外国人旅行者の生の声を収集・分析することにより、外国人旅行者から見た三重県の評価、興味のあることなどを把握するとともに、外国人目線での情報発信の強化などに取り組みます。	15,150
雇用経済部	333	国際ウィーク等推進事業費	伊勢志摩サミットのレガシーを三重の未来に生かすため、伊勢志摩サミット記念館「サミエール」を活用した情報発信や「みえ国際ウィーク」などのポストサミット事業に取り組みます。また、本県とつながりのある海外大学の学生に、短期インターンシップ等により本県を深く知っていただくジャパントリップの誘致を進めます。	500
雇用経済部	321	経営向上ステップアップ促進事業費	中小企業・小規模企業の経営向上の取組を促進するとともに、中小企業・小規模企業の挑戦を後押しするため、経営課題の抽出・発見やその解決に向けた取組、さらには新事業展開等を行う企業に対し、商工団体等関係機関と一体になって、三重県版経営向上計画及び経営革新計画の作成支援やブラッシュアップ、フォローアップを行います。また、きめ細かな支援を行うことで、小規模企業のICT化を促進します。	3,542
雇用経済部	321	キャッシュレス推進事業費	中小企業・小規模企業のキャッシュレス決済導入を推進し、地域におけるキャッシュレス決済の活用手法を見出すことで、業務の効率化による生産性向上などを図ります。	1,595

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
雇用経済部	321	事業承継支援総合対策事業費	中小企業・小規模企業の後継者難による廃業を食い止めるため、関係機関が連携し段階に応じた総合的な支援を実施します。また、これまでの事業承継診断により判明した課題に対応するため、第三者承継の促進など、よりきめ細かな支援を行います。	2,874
雇用経済部	321	中小企業防災・減災対策推進事業費	自然災害等による中小企業・小規模企業の事業活動への影響を軽減するため、事業継続力強化計画等の策定支援を行うとともに、中小企業・小規模企業が取り組む防災・減災対策に必要な資金の円滑な供給を支援する「防災・減災対策支援資金」を創設することで、サプライチェーンの強化や身近な防災・減災対策を促進します。	6,683
雇用経済部	323	スタートアップ支援事業費	創業・第二創業(スタートアップ)を促進し、三重県経済の発展を図るため、若い世代に対するマインド醸成や、創業に積極的な自治体と連携した支援に取り組みます。また、先輩起業家や三重県ゆかりのクリエイティブ人材等のネットワークを活用した支援により、スタートアップが自ら成長・発展するとともに、自らの経験をもとに後輩起業家の支援に加わるなど、スタートアップの育成が自律的・継続的に行われる仕組み「MIEスタートアップ・エコシステム」の構築に取り組みます。	13,999
教育委員会	221	学力向上推進事業費	みえスタディ・チェックの自校採点集計WEBシステムで、速やかに自校採点集計結果や子ども一人ひとりの学習内容の定着状況等を各学校へ提供します。	2,610
教育委員会	222	英語教育推進事業費	中学校において、多様な音声や教材が利用できる英語教材作成支援システムを導入し、授業改善に取り組みます。	2,033
教育委員会	222	学びのSTEAM化推進事業費	Society5.0の時代を生き抜く人材を育成するため、県立高等学校において3タイプの実践校グループを定め、各学校の特色に応じて探求力や論理的思考力を育成する「学びのSTEAM化」の実証研究を行います。また、すべての高校生の中から、三重のSTEAM教育実践のロールモデルとなる生徒を対象に、大学や企業等の先端科学設備等を活用し、STEAMの分野と関連付けた講座を開催するとともに、研究指定校や講座受講生による「三重STEAM教育フォーラム(仮称)」を開催します。	7,460
教育委員会	224	不登校対策事業費	不登校児童生徒の実態を調査し、有識者の助言を得ながら、一人ひとりの状況に応じた学習支援等の支援方法に係る研究を行うとともに、どの相談機関等ともつながりが持ていない不登校児童生徒に対して、不登校支援アドバイザー(仮称)を委嘱し、教育支援センターの指導員等とともに訪問(アウトリーチ)型の支援に取り組みます。	6,071
教育委員会	233	就学前教育の質向上事業費	幼稚園・認定こども園・保育所において、域内全体の幼児教育の質の向上と保幼小の円滑な接続を進める体制の構築を図るため、教育委員会に専門的な知識を有する幼児教育スーパーバイザーを配置するとともに、幼児教育アドバイザーを市町へ派遣し、研修支援等を行います。	4,188
小 計				277,657

(4)「三重とこわか国体」「三重とこわか大会」を成功させる三重

(単位:千円)

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
地域連携部	241	三重とこわか大会イベント開催事業費	三重とこわか大会から新しく正式競技となるボッチャの交流大会を開催します。また、三重とこわか大会において、誰もが楽しめる環境を整備するため、この交流大会を利用し、ICTの利活用に向けた実証実験を行います。	4,320
小 計				4,320

特定政策課題枠 合計((1)+(2)+(3)+(4))	757,976
-----------------------------	---------